

令和5年度第1回発達障がい支援者研修会
「母子保健スキルアップ研修会」

1 目的

発達障がいの早期発見・早期支援において、各市町における健診・フォロー体制は整いつつある一方で、知的障害を伴わない場合などには健診で発見することが困難なケースもあり、評価が保護者の経験に左右される可能性がある。

そこで、支援者が、早期にスクリーニングを行うことで特性を理解したうえで適切な支援ができるようマニュアルを活用し、実践に活かすことを目的とする。

2 研修内容

対面開催（会場：中予地方局）

日付	内容
令和5年9月28日 (木)	13:30 開会あいさつ 13:35 ○講演 「乳幼児健診マニュアルを用いた保健指導」 愛媛県発達障がい者支援センター所長 若本裕之 15:15 ○講演 「乳幼児健診マニュアルを用いた保健指導」 人間環境大学 松山看護学部看護学科 准教授 星田ゆかり氏 16:00 質疑応答 16:30 閉会

3 参加者 60名

(行政機関等の乳幼児健診及び事後フォローに携わる職員等)

令和5年度第2回発達障がい支援者研修会

1 目的

発達障がい児支援において家族支援は、家族を支えるとともに家族が子どものもつ困難さを理解し、家族と子どもがより良いコミュニケーションで家庭生活を送るために重要である。

そこで、発達障がい児及び家族が安心して地域で生活できるよう親の養育スキルの向上やストレスの軽減、子どもの適応的な行動の獲得に効果のあるペアレント・トレーニングを地域で展開するための準備段階として、ペアレント・トレーニングの概要理解と支援者同士の顔の見える関係づくりを目的とする。

2 研修内容

対面開催（会場：子ども療育センター）

日付	内容
令和5年11月22日 (水)	14:00 開会あいさつ 14:05 「ペアレント・トレーニングガイダンス研修」 青森県発達障害者支援体制整備事業 「ペアレント・トレーニング事業指導者養成研修」復命 愛媛県発達障がい者支援センターあいゆう 15:30 情報交換 今後の事業展開について 16:00 閉会

3 参加者 23名

(ペアレント・トレーニング指導者養成研修受講予定の支援者等)

令和5年度第3回発達障がい支援者研修会

1 目的

場面緘黙とは、他の状況では話すことができるが、学校などの特定の社会的状況において話すことが一貫してできないことを主症状とし、関わる家族や教育関係者、支援者等がチームとして支援をしていくことが重要である。

そこで、ご本人に身近に関わる家族や教育関係者及び支援者等が場面緘黙についての理解を深め、適切な支援方法を学び、関わりのヒントを習得することを目的とする。

2 研修内容

オンライン開催

日付	内容
令和5年12月26日 (火)	14:00 開会あいさつ 14:05 講演「場面緘黙の理解と支援」 講師 KBS 発達教育支援研究所 代表 筑波大学名誉教 園山 繁樹 先生 15:35 質疑応答 15:45 閉会

3 参加者 307名

(保育士・幼稚園教諭及び小・中学校等教諭、保護者、市町発達障がい相談窓口職員等)

令和5年度第4回発達障がい支援者研修会

1 目的

発達障がい者に対する生涯にわたる切れ目ない一貫した支援をするためには、生活の身近な場所である市町の支援体制の現状分析が重要である。

昨年度より、現状の強みや課題を明らかにする支援ツール「Q-SACCS」を活用し、市町の支援体制の「見える化」に取り組んできた。そこで、今回は見えてきた強みや課題を共通認識し、具体的に課題解決に向けた地域づくりの実践について学ぶ。

2 研修内容

対面開催（会場：にぎたつ会館）

日付	内容
令和6年1月19日 (金)	13:30 開会あいさつ 13:35 Q-SACCS 実践報告 東予：西条市東部ウィングサポートセンター 林田 美代氏 中予：伊予市子ども家庭センター 相田 紗也可氏 南予：鬼北町町民生活課 善家 恵美氏 14:30 講演及び演習「Q-SACCS を活用した地域づくりの実践」 ～Q-SACCS から見えた課題から課題解決の方法をワークする～ 講師 こども家庭庁 支援局 障害児支援課 発達障害児支援専門官 今出大輔氏 16:00 閉会

3 参加者 88名

(市町発達障がい児者支援担当課・関係課、児童発達支援センター、教育関係機関、医療関係、関係団体、県関係機関等)

※東予・中予・南予地域発達障がい支援ネットワーク会議と合同開催

令和5年度第5回発達障がい支援者研修会

1 目的

発達障がい児及び家族が安心して地域で生活できるよう家族支援の充実に向けて、親の養育スキルの向上やストレスの軽減、子どもの適応的な行動の獲得に効果のあるペアレント・トレーニングを地域で実践できるよう本プログラムの指導者の養成及び県内での実践を推進することを目的とする。

2 研修内容

対面開催（会場：リジェール松山）

日付	内容
令和6年2月28日 (水) 9:20~16:30	開会あいさつ 講義「ペアレント・トレーニングを始めるにあたって」 演習 セッション1「行動を3つに分ける」 －昼休憩－ セッション2「肯定的な注目を与える～ほめる～」 セッション3「好ましくない行動を減らす①～上手な無視の仕方～」 質疑応答
令和6年2月29日 (木) 9:00~16:00	講義「高知のペアレント・トレーニングの取り組み」 演習 セッション4「好ましくない行動を減らす②～無視とほめるの組み合わせ～」 セッション5「子どもの協力を増やす方法～効果的な指示の出し方①～」 －昼休憩－ セッション6「子どもの協力を増やす方法～効果的な指示の出し方②～」 講義「ペアレント・トレーニンググループ実践のための準備」 質疑応答

【講師】 河内美恵 先生（国立障害者リハビリテーションセンター病院/発達障害情報・支援センター 主任心理判定専門職、臨床心理士・公認心理師）
楠田絵美 先生（まめの木クリニック・発達臨床研究所 臨床心理士・公認心理師）
久武夕希子 先生（TOMOはうす／高知県 代表 特別支援教育士）

3 参加者 39名

（市町発達障がい相談窓口担当課及び関係課・松山市内児童発達支援センター・社会福祉法人旭川壮 南愛媛療育センター等職員）